

# 2012年度頓野児童福祉会保育事業評価

## 1)12年度重点課題についてどうだったか

- ①保育所運営については、昨年に引き続きポッポ 103 名下境 72 名と両施設とも定員を大きく超えてのスタートとなった。両施設共毎月のように入園の問い合わせがあり、ハローワークやパコら等に求人広告も出して、看護師・保育士の途中採用もしながら最大限受け入れる努力をしてきました。クラスの数や部屋の広さの関係で受け入れができない年齢のクラスもあり、やむなく断わらざる得ない状況が何度もありました。
- ②昨年に続き、直方市内の保育園はどこも定員を超えており、保育士不足も全国と同じように直方でも保育士不足が深刻になっている。保育士を安定的に確保するための対策が今後必要だし、保育士の正規・パート含めた賃金の見直しも課題として残っている。
- ③待機児童問題にたいする市の対応としては、4月当初から広域での新規入園はしばらくの間受け入れない状態が続き、直方市在住を優先にして、何とか空きができた保育園にうけ入れるという状況で、保育所を増やすなどの根本的な対策は考えていない状況である。
- ④保育運営上、未満児、以上児主任を配置しそれぞれ月1回の会議を行うことでクラスの悩みや、問題点、保育計画の作成について等が話しやすくなり、各グループの主任がまとめて、運営委員会で報告するという流れがスムーズになり、何か問題があっても早く解決できるようになってきている。

## 2)法人の組織運営について

- ① 保育をめぐる情勢は、阿部内閣のもとで、規制緩和・地方分権改革の流れが再び動き出し、保育分野での影響も大きく考えられ。規制改革会議（内閣府の審議会）が設置され、最優先案件から着手するとしていて、最優先案件4件のうち、2件目に保育サービスの規制緩和が挙げられています。また、全国知事会の地方分権推進委員会では、義務づけ・枠づけの見直しに向けて、保育所についても求めています。具体的には、保育所設置基準を参酌基準にすることを求め、面積基準の参酌基準化や特区での民間保育所の3歳未満児への給食の外部搬入などが持ち出されています。また政府は、子ども・子育て会議を4月にスタート、新制度施行に向けてスケジュールをびっしり組んでいる一方で幼児教育の無償化に向けて協議会の設置を打ち出しました。これらの動きは、決して保育現場や保護者の願いに応えるものではないことを、声を大にして訴えていかなければなりません。
- ② このように、目まぐるしく変わっていく保育情勢に対して、法人として安定的な保育事業が継続できるように、中長期的な視野に立った方針・計画をもつことが尚一層必要となっています。その為に1昨年より立ち上げている3つの検討委員会の状況を見ると、50年史編集委員会は、定期的に会議が開催され、2013年10月刊行目指して具体化されてきているが、アンケート、中長期委員会については、会議が滞っていて具体化が進んでいないので、役員自身が今後、保育制度の学習会や研修会などに参加して学習したり、全国・福岡県の経営懇や、他の民主園の取り組みに学び、地域における法人の在り方を明確にする必要がある。
- ③ 給食については、昨年に引き続きポッポの久場主任栄養士に下境の給食職員（樋柴・中野栄養士・中前調理員）を指導してもらったが、久場主任が抜けることでポッポの長岡栄養士に

は、大きな負担をかけることになった。

法人として、食を保育の一環として位置づけて、安全で、旬な食材で栄養豊富な食事を提供しているが、調理方法や献立の内容に違いが出てくるなど、今まで大切にしてきたものが、崩れて来ている面も見えてきているので、久場主任を両施設指導できる体制を確立することが必要になっている。

- ④ 両施設とも非常勤職員の比重が大きくなってきており、保育の質を保つ為に今年度も各施設での職員間の保育観を共通にするための研修や、職員会議の場に非常勤の職員も出席してもらっている。しかし、クラス担任でありながら、パートの雇用条件になっている職員については、正規職員と同じように個人ノートや個人日誌も書き、保護者への対応もしてもらっています。担任としての責任も問われることもある中で、時給による賃金で、ましてや休日の多い月になると3万円もの減収となるので、財政面での検討をしたうえで、正規職員を増やすことと併せて待遇改善を図る必要がある。

### 3)残された課題…施設整備について

- [ポッポ]…
- ・駐車場問題(代替地が見つかっていない)
  - ・園舎側の園庭フェンスの張り替え
  - ・2歳児トイレの改修
  - ・足洗い場タイヤチップの更改
  - ・1歳児室床の張り替え
  - ・表玄関人工芝の改修

- [下 境]…
- ・大型プールの購入
  - ・2. 3歳児・1歳児室の床の張り替え
  - ・雨漏り補修工事(屋上の防水シートの張り替え)
  - ・園庭の整備(雨の日のぬかるみ解消)